

ブロックエディタ（Gutenberg） ファイル編のマニュアル

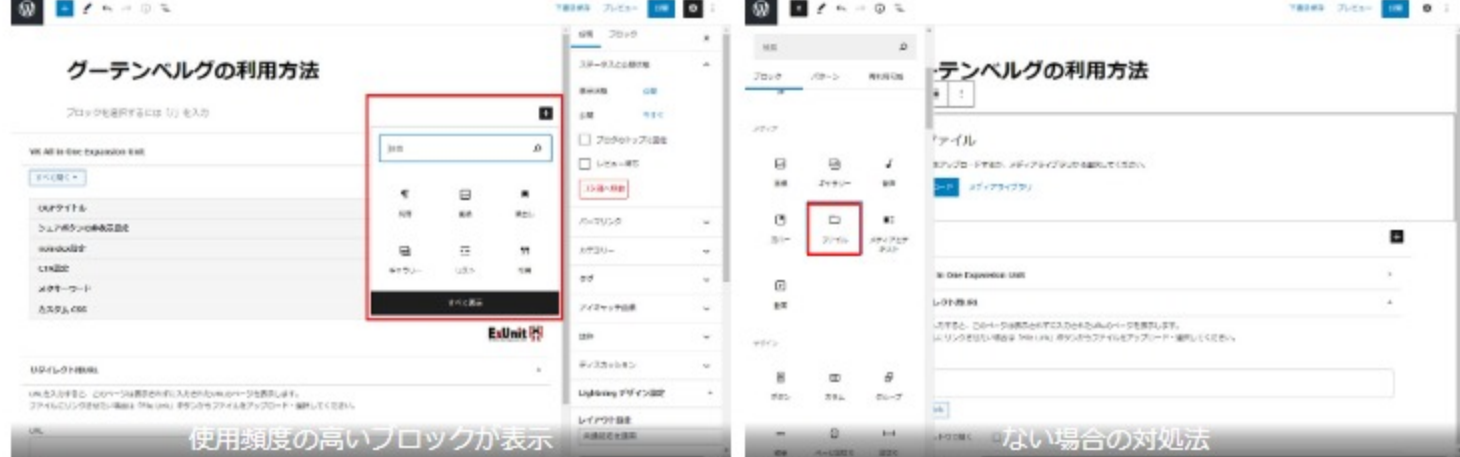
おすすめ度



図解による使い方マニュアル

STEP 1

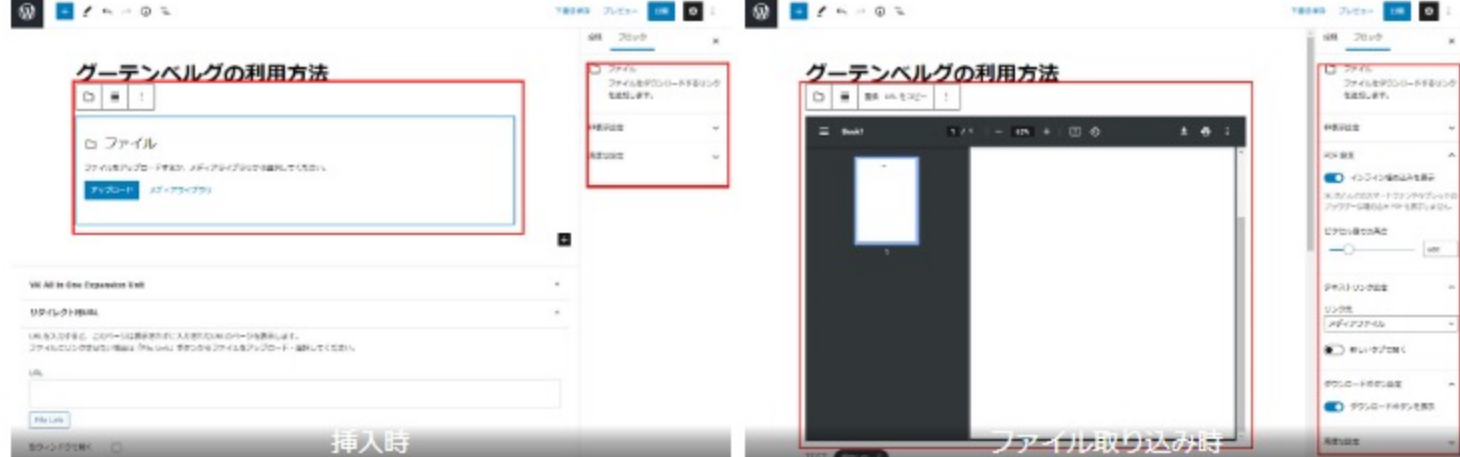
挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「ファイル」を選択。

STEP 2

設定



設定方法は右側のサイドバーに表示されます。

※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

ファイル挿入時は画像の取り込みと同じ画面が表示されますので、「PDF・エクセル・ワード・圧縮ファイルなど」を取り込むことが可能です。

取り込んだ後には各種設定画面が開き設定します。

設定できる内容

挿入時の場合

非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能

高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.〇〇の先頭部分のドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

選択アイコン



選択されているブロック

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

ファイル取り込み時の場合（PDFファイルの場合）

PDF設定

インライン埋込表示あり・なしの設定。ただしPCのみ
ピクセル値での高さの設定（横幅は自動で設定されている）

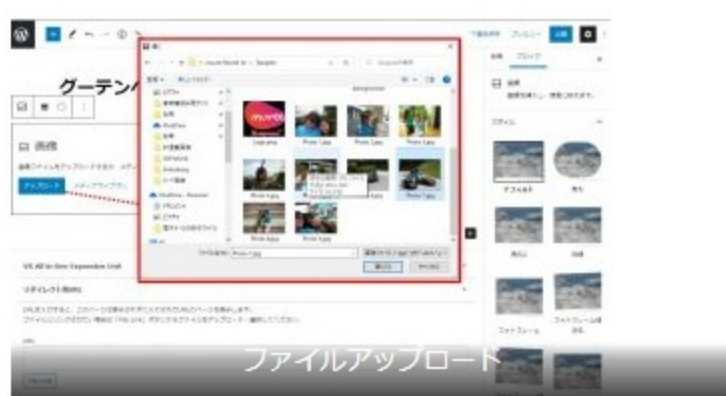
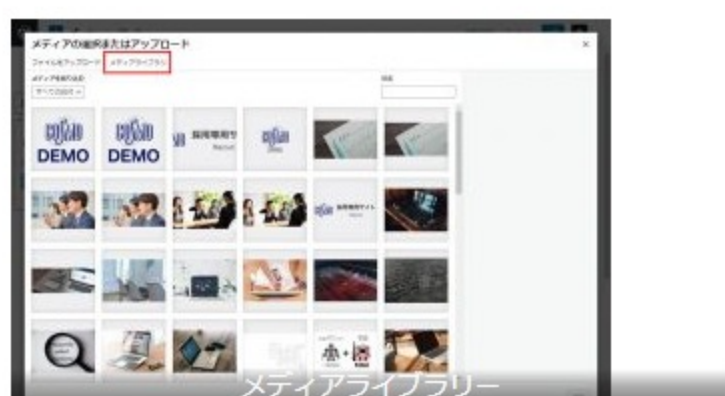
テキストリンク設定

リンク先の指定：新しいタブの選択も含む

ダウンロードボタン設定

ダウンロードボタンを表示

ファイル設定方法



ファイルの登録できます。登録にはPDFファイルが最も適しています。登録方法には、主に使う方法が上図の2種類です。

配置



ファイルの配置を画面いっぱいの「全幅」、コンテンツ幅いっぱいの「幅広」の2種類から選択が可能。また、左寄せ・中央寄せ・右寄せの3種類から選択できます。

置換

置換

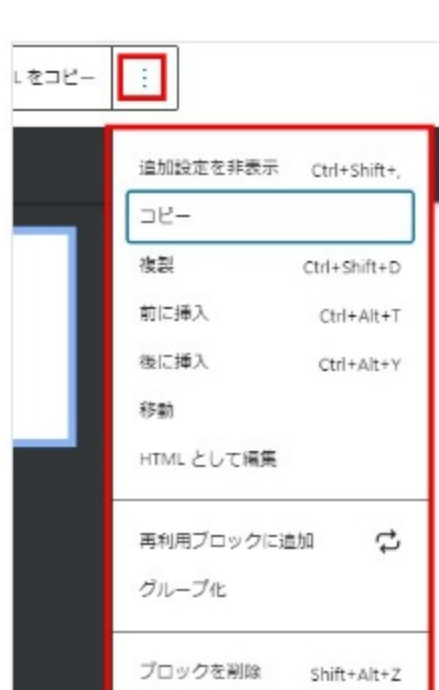
登録ファイルを変更する場合カバー内のタイトルの位置を変更いたします。

URLをコピー

URLをコピー

サイト内のファイルのURLもしくは他のサイトのファイルのURL

ブロック編集



設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。

複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。

前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。

後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。

移動：ブロックの移動

HTMLとして編集

再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。

グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。

ブロックを削除